

「親子で学ぼう エシカル消費」を開催しました

目 的 鳥取市消費者教育推進計画の重点施策のひとつである、「エシカル消費の意義の普及と推進」について、産・学・官連携によるエシカル消費の普及への取組として、小学生とその保護者向けに講座を開催しました。

内 容 市内の小学生（３年生以上）と保護者を対象に、子どもの人権や教育、貧困問題に取り組んでいる鳥取大学の学生（鳥取県ユニセフ協会学生部/トリセフ）からエシカル消費の意味や意義を学んだ後、売場（イオン鳥取店）で説明を聴きながら実際の商品を確認し、チョコレートなどに表示されている認証マークを手掛かりにチェックポイントをめぐりました。
参加した児童からは、「楽しかったし、いろんなマークが知れた」「エシカルについて知らなかったことも良く知れた」「エシカルを学べて楽しかった」等の意見があり、保護者からは「とても楽しく学ぶことができました。フェアトレード商品等、今後はマークを見ながら商品を購入したいと思います」「親子で参加する初めてのイベントで、良い経験ができました。夏休みの宿題にまとめてみようと思います」等の意見がありました。

日 時 令和７年８月３日（日）１３：３０～１５：００

場 所 鳥取市役所 市民交流センター２階 多目的室２

【売場体験】イオン鳥取店 １階、２階売場

参加者 小学生（３年生以上）と保護者 １１組 ２７人

